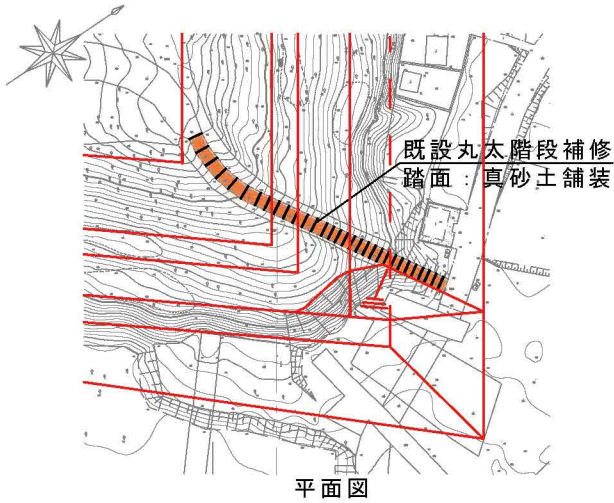


■前方部 既設丸太階段補修

既存の丸太階段部は踏面及び側面が侵食され、蹴上げが20cm以上となっている箇所もある。そのため、丸太階段部の補修として、踏面に真砂土舗装等を施し、蹴上げ(段差)を低くする。側面は舗装止めと侵食防止のために、植生土のう(麻袋 肥料のみ)を設置する。



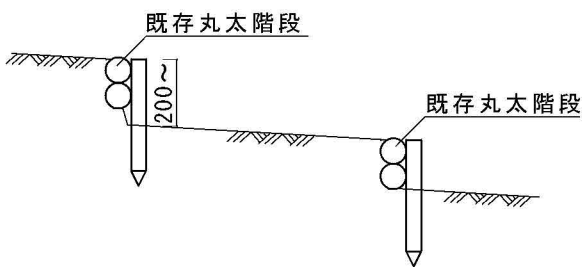
前方部北側 既設丸太階段



既存丸太階段部補修

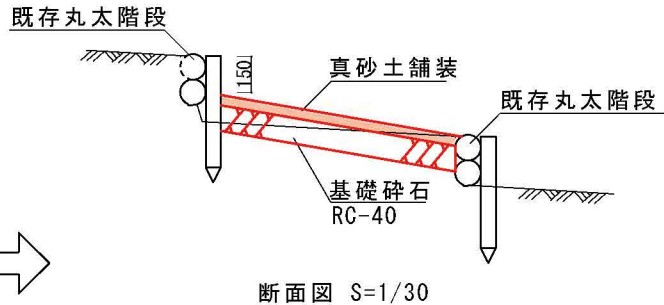
<現況>

蹴上げ(段差)が高くなり、歩きにくい



<整備案1>

路面に真砂土舗装を施し、蹴上げを15cmとする



<整備案2>

既設丸太階段の前に枕木を設置し、段差を低くする。

